

阿賀野川水系阿賀野川 国管理河川からの氾濫を想定した 水害リスクマップ 浸水深300cm以上表示 【現況河道（令和2年度末時点）】【新潟市東区】

- 凡例
- 想定される浸水範囲
 - 1/10 規模
 - 1/30 規模
 - 1/50 規模
 - 1/100 規模
 - 1/150 規模
 - 想定最大規模
 - 市区町村界
 - 高速道路
 - 国道
 - 主要道路
 - 河川等範囲
 - 大臣管理区間
 - 水位観測所



1. 概要
 (1) この水害リスクマップは、気候変動の物理モデルとして、年総降水量1/10、1/30、1/50、1/100、1/150の降雨により発生した想定される多量降雨の洪水想定範囲を合わせたものであり、年総降水量ごとの洪水範囲（洪水想定）を示した図面です。
 (2) この水害リスクマップは、阿賀野川、甲山川を対象とした洪水想定範囲の算定結果を基として、年総降水量1/10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10（10%））、1/30（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30（3%））、1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））、1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））、1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（約0.7%））の降雨に伴う洪水により阿賀野川、甲山川に想定した洪水の状況を示したものです。
 (3) このシミュレーションの結果にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び河水による氾濫等を考慮していません。また、所管となる河川や河川施設、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップは示されている年総降水量と洪水範囲の対応関係は、河川、洪水範囲に示されていない地区においても洪水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本計画の洪水想定範囲（阿賀野川：昭和33年9月、甲山川：昭和42年8月）を基としており、河川整備計画の進捗状況は各河川ごとに異なる場合があります。シミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本情報
 (1) 公表年月日 令和4年12月14日
 (2) 作成担当 国土交通省北陸地方整備局阿賀野川河川事務所
 (3) 実施区域
 ・阿賀野川
 左岸：新潟県五上市大字下大字大1814線の2地先から海まで
 右岸：新潟県阿賀野町小松576南端から海まで
 ・甲山川
 左岸：新潟県五上市大字下大字下1053線の3地先から阿賀野川合流地点まで
 右岸：新潟県五上市大字下大字下1053線の3地先から阿賀野川合流地点まで
 (4) 算定の前提となる降雨
 年総降水量1/10（阿賀野川流域の2日間総雨量145mm、甲山川流域の2日間総雨量185mm）
 年総降水量1/30（阿賀野川流域の2日間総雨量177mm、甲山川流域の2日間総雨量249mm）
 年総降水量1/50（阿賀野川流域の2日間総雨量181mm、甲山川流域の2日間総雨量249mm）
 年総降水量1/100（阿賀野川流域の2日間総雨量211mm、甲山川流域の2日間総雨量292mm）
 年総降水量1/150（阿賀野川流域の2日間総雨量222mm、甲山川流域の2日間総雨量358mm）
 河川名称：阿賀野川
 (5) 関係市町村 新潟市、阿賀野町、五上市、新潟市、豊栄町
 この水害リスクマップは本図面に添づく図面ではありません。